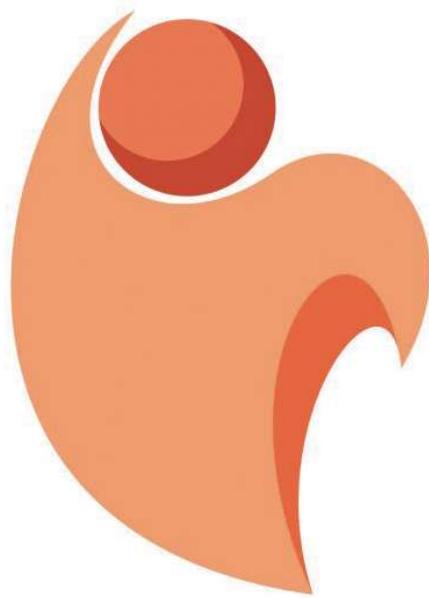


「がばい健康企業宣言」 優良企業 2022

取り組み事例集



がばい健康企業宣言
優良企業 2022



全国健康保険協会 佐賀支部
協会けんぽ



経営者の皆さん、

健康は個人の問題

まだそう思っていませんか？

健康づくりは経営者の責任

「従業員の健康は、個人で管理するもので会社が関わるものではない。」
こういった考え方は、職場を取り巻く環境の変化とともに見直されています。

企業にとって社員の健康は重要な要素であり、社員が何らかの疾病を抱えたまま働き続けると、労働生産性が低下し、企業活動に影響を与えます。

このような課題に対し、企業の人財である社員の健康について、企業が積極的に関与し、企業全体で健康づくりに取り組む考え方方が広がっています。

企業全体での健康づくりの取り組みを企業風土として根付かせるため、「健康経営[®]」の実践が今求められています。

※「健康経営[®]」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

「健康な職場」の実現に向けて

協会けんぽ佐賀支部では平成28年より「がばい健康企業宣言」を開始しました。企業を取り巻く環境が一段と厳しさを増す中、経営者の皆さまは人材確保に向けて、明るく、楽しく、働き甲斐のある職場づくりが不可欠であると益々強く認識されており、「がばい健康企業宣言」はその一助になるものと確信しております。

今回、宣言を行っている事業所のうち、協会けんぽ佐賀支部が実施する「がばい健康企業宣言優良企業2022」に認定された20事業所の取り組み内容を紹介します。今後の健康経営の実践に向けてご活用ください。

目 次

健康経営とは -----	02
がばい健康企業宣言の流れ -----	04
「健康経営」取り組み事例集	
社会医療法人 祐愛会 -----	08
医療法人 ひらまつ病院 -----	09
医療法人 信愛整形外科医院 -----	10
株式会社 ホンダカーズ中央佐賀 -----	11
昭和自動車 株式会社 -----	12
唐津土建工業 株式会社 -----	13
ヤマトカンキョウ 株式会社 -----	14
牟田建設 株式会社 -----	15
株式会社 豆田組 -----	16
株式会社 植松建設 -----	17
株式会社 親和コンサルタント -----	18
佐三木工業 株式会社 -----	19
株式会社 Y S K 九州工場 -----	20
株式会社 福地建設 -----	21
株式会社 トスプロ -----	22
大坪産業 株式会社 -----	23
株式会社 ケーブルワン -----	24
株式会社 西村商店 -----	25
株式会社 機動開発 -----	26
株式会社 バンボード運輸 -----	27
協会けんぽ豆知識①「健康保険料率設定の仕組み」-----	28
協会けんぽ豆知識②「インセンティブ制度について」-----	29
協会けんぽ豆知識③「上手な医療のかかり方」-----	30
健康宣言を次のステップへ -----	31
がばい健康企業宣言優良企業2022 認定事業所一覧 -----	32
健康経営優良法人2022 認定事業所一覧 -----	36
健康経営に取り組まれた事業所様の声 -----	37

健康経営とは？

従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、結果的に**業績向上や企業価値の向上**が期待されます。

健康経営に期待される4つの効果

離職率の低下



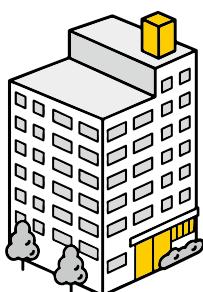
従業員の健康増進



従業員の業績向上



企業のブランド価値の向上



理想的な健康経営の好循環

健康維持への投資

従業員の健康増進



企業収益向上

企業イメージ向上
医療費・残業費等の低減

生産性の向上
離職率の低下

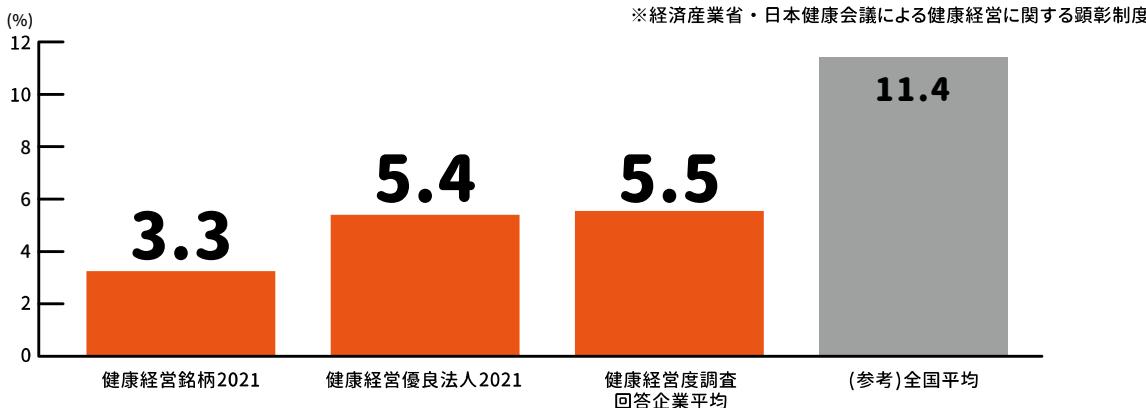
健康経営のメリット

データ
1

健康経営に取り組む企業では 離職率が低い



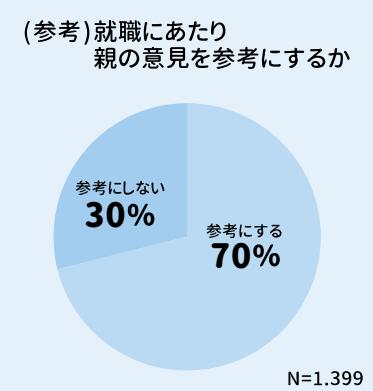
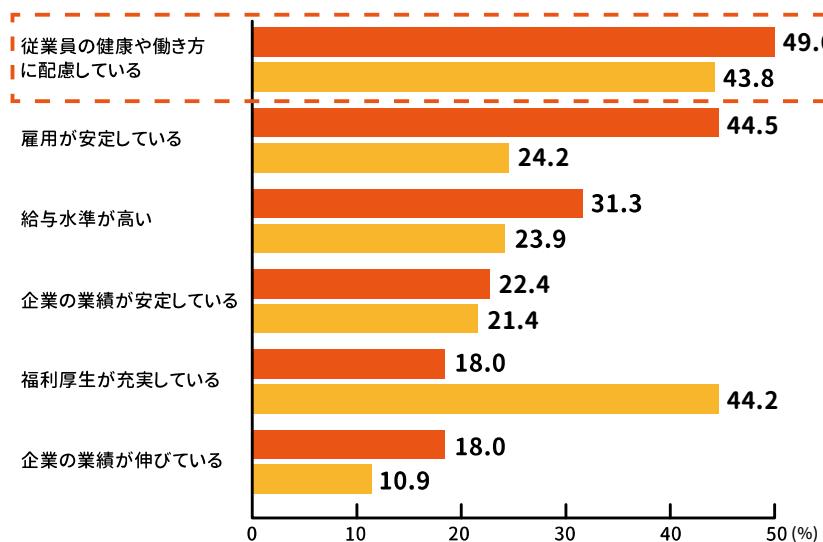
健康経営銘柄、健康経営優良法人※における離職率



データ
2

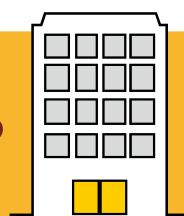
従業員の健康や働き方に配慮する企業が 重要視されています。

Q.(就活生の親)どのような企業に就職させたいか。(3つまで)
Q.(就活生)将来、どのような企業に就職したいか。(3つまで)



就活生の親
就活生

従業員の健康保持・増進のための投資は、
事業所にとって、大きな財産となります。



がばい健康企業宣言の流れ



STEP 1 エントリー

- 協会けんぽ佐賀支部にエントリーシートを提出する。
※エントリーシートの提出は1事業所1度のみで、更新は不要です。

STEP 2 取組内容の検討

- 健康課題に応じた取組内容を検討する。
★当支部の保健師等が貴社に訪問します。
- 個別目標シートを提出する。



▲個別目標シート

STEP 3 健康経営の実践

- 当支部提供の「宣言証」を社内に掲示。
- がばい健康企業宣言を始めたことを社内外へ発信。
- STEP2で検討した取組内容などを実施する。



▲宣言証

STEP 4 見直し・評価

- 従業員の健康づくりの参加・実施状況を把握する。
- 生活習慣・健康状況の改善、仕事のモチベーションアップなど
健康づくりによる反応・効果を確認し、次の一手(改善策)を検討する。
- 1年間の振り返りとして「実施結果レポート」を提出する。

STEP 5 優良認定

- 優れた取組を行っている企業を佐賀支部が認定*
- *「実施結果レポート」「誓約書」をご提出いただき、要綱に基づいて認定を行います。なお、**9月末までに個別目標シートをご提出いただいた事業所**が、翌年2月下旬~4月頃に実施する優良認定の選定対象となります。



▲優良認定ロゴマーク

さらなるステップアップを目指し、
「健康経営優良法人」の認定にチャレンジ!

健康経営優良法人とは

優良な健康経営を実践している企業等を顕彰する制度で、経済産業省が制度設計を行い、日本健康会議が認定しています。

がばい健康企業宣言にエントリーいただく事業所様は、以下の3項目を目標として健康宣言をしていただきます。

1

法令に従い、従業員の健診受診率を100%とします

2

特定保健指導の実施率を50%以上とします

3

協会けんぽと連携し、健康課題の改善に取り組みます

健康宣言事業所への特典



特典
1

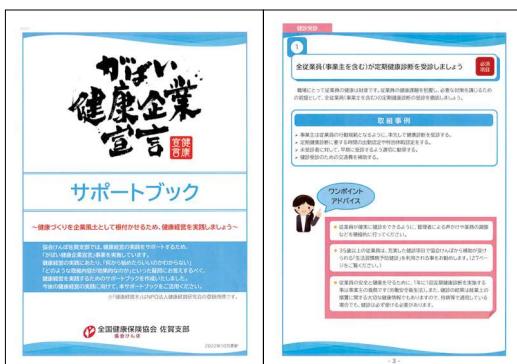
事業所カルテ

健康課題の把握に！



健康宣言事業所には、事業所特有の健康課題が把握できるよう、健診・特定保健指導の実施率や、健診結果および加入者の生活習慣について、数値やグラフで見える化した事業所カルテを年に一回ご提供いたします。

※個人情報保護の観点から、個人が特定されない場合のみ提供



特典
2

サポートブック

健康経営の実践にお役立ち！

健康経営の実践にあたり、「何から始めたらいいのか分からない」「どのような取組内容が効果的なのか」といった疑問にお答えするため、サポートブックをご提供いたします。



特典
3

優良認定企業紹介パンフレット

気になる他社の取組事例満載！

協会けんぽ佐賀支部の優良認定企業の取組内容を紹介したパンフレットを年に一回ご提供いたします。





「健康経営」 取り組み事例集



社会医療法人 祐愛会	08
医療法人 ひらまつ病院	09
医療法人 信愛整形外科医院	10
株式会社 ホンダカーズ中央佐賀	11
昭和自動車 株式会社	12
唐津土建工業 株式会社	13
ヤマトカンキョウ 株式会社	14
牟田建設 株式会社	15
株式会社 豆田組	16
株式会社 植松建設	17
株式会社 親和コンサルタント	18
佐三木工業 株式会社	19
株式会社 YSK九州工場	20
株式会社 福地建設	21
株式会社 トスプロ	22
大坪産業 株式会社	23
株式会社 ケーブルワン	24
株式会社 西村商店	25
株式会社 機動開発	26
株式会社 バンボード運輸	27

社会医療法人 祐愛会

会社概要

- 事業主 織田正道
- 所在地 鹿島市大字高津原4306番地
- 創業 1909年(明治42年)
- 従業員数 557名
- 事業内容 医療及び介護事業



健康経営に取り組むきっかけ

祐愛会グループは、保健・予防・医療・介護を地域の皆様に提供する立場から、まず「職員自身が心身ともに健康であることが法人の礎である」という認識のもとに、職員とその家族が、健やかで充実した生活が送れるように取り組みを始めました。

健康経営を始めて良かったこと

健康経営に取り組むことで、定期健診受診率100%、二次健診の受診率の向上、保健指導によりダイエットに成功する職員が増えました。またSAGATOCO利用による運動への意識の向上により、休日に気分転換も兼ねウォーキングする職員も増えています。

健康づくりへの取り組み

定期健診受診率100%、二次健診受診勧奨。男性PSA、女性マンモグラフィ検診を法人負担で実施。特定保健指導による生活改善。2001年より敷地内禁煙。SAGATOCO利用推進。毎朝、朝礼での体操の実施。リハビリ室を開放し、リハビリスタッフによる器具を用いた運動推進と運動指導。メンタルヘルス、ストレスチェックの実施。サークル活動の奨励。LINE WORKSなどSNSを活用した、健康に関する情報の発信と共有など。



医療法人 ひらまつ病院

会社概要

- 事業主 平松 克輝
- 所在地 小城市小城町1000番地1
- 創業 1983年(昭和58年)
- 従業員数 750名
- 事業内容 医療・介護福祉



健康経営に取り組むきっかけ

健康管理面の強みを職員が安心して働き続けられるメリットにしたいと思い、取り組みを行いました。当院には健康診断を専門とする部署があり、熱意がある人材もいるため実践できると考えておりました。

健康経営を始めて良かったこと

医療従事者は自分の事を不養生にする傾向があるため、職員一人一人が自身の健康を意識するきっかけになったと感じます。受診勧奨を通じて保健師が健康診断後の相談を受けることなどで職員とのコミュニケーションも図れ、自発的に健康意識を高めるサポートができるようになったと考えます。

健康づくりへの取り組み

健康運動指導士による朝の健康体操を2階事務室で実施しています。月替わりで腰痛、肩こり予防の体操などを取り入れVDT症候群対策も兼ねております。

院内感染対策委員会による感染症予防の指導などが徹底され、感染症から職員を守るような取り組みも行っております。



医療法人 信愛整形外科医院

会社概要

- 事業主 森永秀和
- 所在地 佐賀市川原町4番8号
- 創業 1987年(昭和62年)
- 従業員数 79名
- 事業内容 医療、介護、健康増進



健康経営に取り組むきっかけ

仕事上のストレスが要因で心療内科を受診した従業員がいました。ちょうどその頃に「協会けんぽだより」に健康経営に関する記事が掲載されていましたので、理事長が興味を持ち、運営委員会で各部門の協力のもと、取り組んでいくことが決定されました。

健康経営を始めて良かったこと

職員の健康診断の内容が充実したこと、病気の早期発見に繋がった。

職員の健康に対する意識が高まった。

健康づくりへの取り組み

朝礼時のラジオ体操や健康コラムの紹介。職場別活動量調査。職員向けグループレッスン実施(ヨガ・ピラティスなど)。



株式会社 ホンダカーズ中央佐賀

会社概要

- 事業主 大橋 友文
- 所在地 佐賀市巨勢町大字牛島204-7
- 創業 1969年(昭和44年)
- 従業員数 157名
- 事業内容 新車・中古車販売、
点検・車検、保険代理店



健康経営に取り組むきっかけ

弊社の経営理念は『生きがいの創造とお客様主義』です。この経営理念を実現するために、当社で働く社員が健康で生き生きと働ける環境づくりを第一に考え、健康経営を経営の柱とすることを決めました。健康経営を推進する過程で、「健康経営優良法人認定制度」を知り、健康経営をより細かく取り組むことで、健康で働きやすい職場づくり、優れた人材の確保、企業のイメージアップ等の実現が可能と判断し、積極的に取り組むことにしました。

健康経営を始めて良かったこと

社員に対し「健康経営に取り組みます」と宣言することで、社員の健康に対する意識が変化したように感じます。効率化を図ることでの時間外労働の削減、時間単位取得導入による有給休暇取得の促進、社内スポーツクラブ活動への支援による運動不足の解消等の施策を実施することで、社員は会社の変化を感じ取ってくれています。また、企業のイメージアップにより、採用活動に於いても優秀な人材確保に繋がっています。

健康づくりへの取り組み

定期健康診断受診率100%はもとより、女性特有の傷病検診の付加、検査後の結果フォローによる二次検査受診奨励、産業医による個人面談等を実施しています。また、各種検査費用補助(がん検診費用、人間ドック・脳ドック費用、禁煙外来治療費用、睡眠時無呼吸症候群治療費用、スポーツジム利用費用、ウェアラブル端末購入費用等)の制度化、社内スポーツクラブへの支援等により、社員の健康に対する意識向上を図っています。



昭和自動車 株式会社

会社概要

- 事業主 金子 隆晴
- 所在地 唐津市千代田町2565-5
- 創業 1937年(昭和12年)
- 従業員数 700名
- 事業内容 道路旅客運送業



健康経営に取り組むきっかけ

バス事業者として、お客様を安全・安心に目的地まで届けることはもちろん、活気のある安心して働ける職場づくりには、運転士をはじめ社員全員の健康が重要と考え、健康経営に取り組むこととなりました。高年齢の社員も多く、脳・心臓疾患を防止する観点から健康診断だけではなく、脳MRIや睡眠時無呼吸症候群の検査も取り入れ従業員の健康管理に取組んでいます。

健康経営を始めて良かったこと

今年度で健康経営を始めて4年になりますが、安全衛生委員会の中で健康診断だけではなく、災害防止、長時間労働、食生活改善、メンタルヘルス等に取組み、全社員に発信することで、社員の健康へのリテラシーの向上に繋がりました。

健康づくりへの取り組み

健康診断終了後に、労災二次健診や特定保健指導の受診率の向上のために、再検査対象社員のリストアップや未受診者への声掛けを行っています。特定保健指導については、対象者が受診しやすいように、業務間に個室にてオンラインで受診できる環境を整えたことで、大幅な受診率の向上に繋がりました。近年はコロナ禍によるワクチン接種や感染者への特別休暇制度を設け、その時々の状況に対応しています。また、コロナ禍により中止をしていた社員間のコミュニケーション促進についても再活動していきます。



唐津土建工業 株式会社

会社概要

- 事業主 岩本 真二
- 所在地 唐津市二タ子二丁目7番51号
- 創業 1944年(昭和19年)
- 従業員数 121名
- 事業内容 総合建設業



健康経営に取り組むきっかけ

少子高齢化が進む中、当社においても社員の平均年齢が40歳を越えています。年齢が上がるにつれ身体能力の低下、注意力の低下などに配慮した健康管理や安全対策が不可欠です。高齢の社員も多く在籍している中で新入社員からベテランまですべての社員が、心身ともに健康で安全に、そして長期にわたりイキイキと就労していくような会社づくりを目指し、健康経営の取組みを開始しました。

健康経営を始めて良かったこと

健康情報を発信することで、社員の健康に対する意識が芽生え、自身の健康を見直すだけでなく社員同士の交流やコミュニケーションも増えています。「ノー残業デー」や有給休暇取得を呼び掛けることで、自身だけでなく同僚も気にかけ、声を掛け合い協力して仕事を進める体制づくりが拡がっています。今後も社員が健康に、技術や能力を十分に發揮しながら、プライベートの充実も図れるよう取り組んでいきたいと思います。

健康づくりへの取り組み

定期健診の結果を生活習慣の改善や病気の予防、治療に活かしてもらうよう努めています。社員の健康だけでなく大切な家族の特定健診の受診も働きかけています。定期の健康通信では、熱中症対策、健康維持に役立つ情報を紹介し、屋外作業の建設業で大切な情報をタイムリーに発信することで健康リスクを防いでいます。また、社内表彰制度の実施や地域行事への積極的な参加を呼び掛け、社員のモチベーション向上や心の健康にも重点を置き取り組んでいます。

